



2025年4月28日

各位

会社名 アルフレッサ ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 荒川 隆治
(コード番号2784 東証プライム)
問合せ先 執行役員 コーポレートコミュニケーション部長 羽野 和明
(TEL: 03-5219-5102)

アルフレッサ ヘルスケア株式会社による ウィルベース株式会社との資本業務提携について

当社の子会社でセルフメディケーション卸売事業を行うアルフレッサ ヘルスケア株式会社(本社: 東京都中央区、代表取締役社長: 西田誠、以下「アルフレッサ ヘルスケア」といいます)は、ヘルスケア領域に特化した販促・マーケティング支援やセルフメディケーション推進ツールを提供するウィルベース株式会社(本社: 東京都中央区、代表取締役社長: 田中裕樹、以下「ウィルベース」といいます)との間で、資本業務提携を行いましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景と目的

当社グループは、2032年度までの中長期的な事業戦略および財務・資本戦略「アルフレッサグループ 中長期ビジョン^{※1}」を策定し、トータルサプライチェーンサービスの強化と拡大を通じて「健康寿命の延伸」、「地域医療への貢献」、「ヘルスケアイノベーション」という社会価値の創造を目指しています。

アルフレッサ ヘルスケアは、健康的で活力ある社会の実現に貢献すべく「セルフメディケーション」と「セルフプリベンション」の普及を推進し、ドラッグストア、薬局、薬店などの小売店舗に対して、一般用医薬品を中心に健康食品、生活関連用品、ビューティケアなど「美と健康」に関する商品・サービスを提供しています。さらに、同社が持つシステム・ノウハウ・データ・人財を活用し、お得意様やお取引先の課題解決を包括的に支援する独自サービス「AHS(Alfredsa Healthcare Solution)」を展開し、「ライフサポートフェア^{※2}」や「ソリューション提案商談会^{※3}」等の展示会を通じた売場提案や、消費者購買意思決定ツリー(CDT)^{※4}に基づく棚割り提案等のデータ活用型の取り組み等を推進しています。

ウィルベースは、2016年に設立されたヘルスケア領域の販促・マーケティングを支援する企業です。「ヘルスケアをふつうに、あたりまえに」というビジョンを掲げ、最新のテクノロジーを活用したDXツールとコンサルティング力を武器に、ヘルスケア業界の課題解決に取り組んでいます。セルフメディケーションの推進を目的として、一般生活者に対しては一般用医薬品とサプリメントの適正な選択を支援するWebサイト「CureBell^{※5}」を、一方のドラッグストア等の一般用医薬品販売事業者に対しては適正販売・販売促進の両立を強かに支援する接客支援アプリ「Dカウンセラーneo^{※6}」を提供しており、これらのDXツールにより蓄積されたヘルスケア商品の販売現場や生活者の購買前行動に関する豊富なデータを保有しています。

今回の契約締結により、アルフレッサ ヘルスケアは、ウィルベースが提供する各種サービスの普及拡大を推進するとともに、同社が保有する豊富なデータを活用した市場予測、新商品の企画、および販促の最適化等を行い、データドリブン経営^{※7}の強化を図ります。卸としてお得意様とお取引先を「つなぐ」役割をさらに発揮し、グループで掲げた社会価値「健康寿命の延伸」の創造を目指します。

- ※1 ご参考: 2023年5月15日発表「『アルフレッサグループ中長期ビジョン』策定のお知らせ」
<https://ssl4.eir-parts.net/doc/2784/tdnet/2281689/00.pdf>
- ※2 ライフサポートフェア: アルフレッサ ヘルスケアが主催する展示会で、出展メーカー様による新商品やサービスのご案内に加え、同社による売場提案や同社が専売代理店として販売するセルフプリベンション(SP)商品の展示等、バラエティに富んだ内容になっています。
- ※3 ソリューション提案商談会: アルフレッサ ヘルスケアが主催する展示会で、実践的で今すぐ使える売場提案を中心に、出展メーカー様と来場されたドラッグストア等の小売業関係社様が直接商談できる場を提供しています。
- ※4 消費者購買意思決定ツリー(CDT): 消費者が商品を選択する際の意味決定プロセスを階層的に可視化した分析ツールです。
- ※5 CureBell: セルフメディケーションの推進を目的とした、市販薬とサプリメントの適正選択を支援する Web サイトです。症状や既往歴に基づく検索機能を備え、妊娠中や小児用の市販薬も簡単に選定可能です。2024年10月にはサプリメント選定機能も追加し、価格比較・栄養成分・GMP/ドーピング認証の有無を統一フォーマットで比較できるようになっており、一般の方のみならず医療従事者も活用する信頼性の高いプラットフォームとなっています。
<https://curebell.jp/>
- ※6 D カウンセラーneo: 一般用医薬品販売の接客支援に特化したアプリで、薬剤師や登録販売者が症状、既往歴、嗜好を漏れなくヒアリングし、適切な商品を選定できる機能を備えています。また、顧客情報や各店の在庫状況をリアルタイムで確認できる機能、若年層の薬物乱用防止に資するアラート機能も有しており、販促と適正販売の両立を実現しています。
- ※7 データドリブン経営: 客観的な根拠のあるデータ分析に基づき戦略や方針等の意思決定を行う経営手法を指します。

2. 業務提携の内容

- ①アルフレッサ ヘルスケアによるウィルベースが保有する各種データの利用および販売
- ②アルフレッサ ヘルスケアによるウィルベースが提供するサービスの販売
- ③アルフレッサ ヘルスケアとウィルベースが合意する領域での協業

今後、業務の詳細について協議し、個別に契約を締結してまいります。

3. 相手先(ウィルベース)の会社概要(2025年4月28日現在)

(1)	名称	ウィルベース株式会社 (WillBase Inc.)	
(2)	所在地	東京都中央区日本橋小舟町 8-6 H10 日本橋小舟町 5F	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 田中 裕樹	
(4)	事業内容	ヘルスケア領域に特化した販促・マーケティング支援、セルフメディケーション推進ツールの提供	
(5)	資本金	104 百万円	
(6)	設立年月日	2016 年 12 月 13 日	
(7)	当社およびアルフレッサ ヘルスケアと当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	アルフレッサ ヘルスケアは、ウィルベースの製品・サービス等の営業支援を行っております。
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。

4. 日程

資本業務提携契約締結日:2025年3月24日

5. 今後の見通し

本件による業績へ与える影響は、軽微であると見込んでおりますが、中長期的には当社グループの企業価値向上に資するものと考えております。今後、本件に関して開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

以上